

ご挨拶



読者の皆さまには日頃から本誌をご愛読いただき、深く御礼申し上げます。

当社では、この4月から新たな中期経営計画“NV・S7”をスタートさせました。

創業90周年に向けて『THE VALQUA WAY』のもと、「選択と集中」による更なる成長力の強化を図り、経営理念である「顧客感動の提供」の実現を目指し、社会への安全・安心な製品・サービスの提供を行ってまいります。その活動の柱の一つとして、H&Sの視点^{*}に立脚しながら新たな技術経営の仕組みを取り入れて、お客さまにとって独創的な技術開発成果を迅速に提供させていただくために、技術開発活動の一層の充実強化を行ってまいります。

このような、当社の技術開発に対する道筋を改めて見据えていくために、今回のバルカー技術誌夏号におきましては、当社として最も基本となる技術テーマの一つに立ち戻り「ソフトガスケット」を中心テーマとして取り上げることにいたしました。

当社は創業以来、世界の市場でシール製品の提供を行う中で、広範なシールエンジニアリングの知識を蓄えてまいりました。現在は、そこで培われた技術ベースを活用し、高品質で多様な機能を備えたシール製品と共に、シールの使用に対するソリューションパッケージを提供させていただいておりますが、お客さまの安全で安心なオペレーションに貢献するシールメーカーとして、皆さまに更なる信頼をいただくことを目指し、今後ともたゆまぬ技術開発活動を展開してまいります。今号は、そのようなシール技術の中でも、重要な技術領域として位置づけられる「ソフトガスケット」について、

- 近年の社会を取り巻く環境変化にともなうガスケットの変遷
- 当社の独自高機能製品のふっ素樹脂系ガスケットを中心とした開発の歴史
- それぞれの製品が持つ特徴
- 製品の寿命評価・使い方

といった点を総論的にまとめた内容になっておりますので、座右に置かれてご利用いただけると幸いです。また、当社シニアフェロー西田隆仁による「現代ガスケット概論」(日本バルカー工業(株) 5月10日発刊)が出版されました。是非、ご一読をいただき、本誌と併せてご活用いただきたくお願いいたします。

今後とも、『THE VALQUA WAY』のもとに当社から発信される技術成果にご期待いただきながら、当社製品を将来にわたりご愛顧いただけるようお願い申し上げます。

常務執行役員 研究開発本部長 青木 陸郎

^{*}『H&Sの視点』とは、H(ハード=製品)とS(シールエンジニアリング・サービス)を通じて顧客価値の最大化を図ることを指します。